

目標の設定に向けて

ステップ2では、これまで多くのご意見を頂いていますが、勉強会の開催にあたって、これまで頂いたご意見をもとに、議論のための材料として「地域づくりの目標に関する整理」（資料4-2）をお配りしました。

●『地域づくりの目標に関する整理』（資料4-2）はこうして作りました。

これまでに頂いたご意見[※]を「地域がどのような状態になることが求められているのか」という視点で読み解き、それを「地域づくりの目標」として整理を試みたもので、ステップ2における今後の議論のための材料です。

※平成24年4月6日（ステップ2開始）～12月15日）に頂いた皆さんからの意見（補4 皆さんからの意見まとめ＜ステップ2中間報告＞更新版）

これまで頂いたご意見には、地域づくりの「方法」についてのご意見が多く含まれています。

例えば、事業の是非や内容に関するご意見は、地域の将来像を実現するための「方法」についてのご意見、と理解することができますが、もし、実現しようとしている地域の将来像がそれぞれ違っていれば、その「方法」を議論しても意味がありません。

そこで、現在検討を進めているステップ2では、「方法」を考える前に、前提となる地域の将来像について皆さんのお考えをまとめようとしています。

このため、これまで頂いたご意見を「地域がどのような状態になればよいとお考えなのか」という視点で読み解き、「地域づくりの目標に関する整理」（資料4-2）として整理しました。

●勉強会での具体的な作業の内容

勉強会では、「地域づくりの目標に関する整理」(資料4-2)を材料として、次の作業を通じて議論いただきます。

- ・「地域づくりの目標」を具体化し詳細化します
- ・目標や課題として不足する内容があれば項目を追加します

ご意見を読み解き整理する作業の過程では、ご意見の背後にあるお考えが必ずしもつかみきれていないことも考えられます。

勉強会では、地域づくりの目標としてどのような状態を目指すべきなのかについて、改めてご議論いただきたいと思います。最終的には、議論の結果を踏まえて「地域づくりの目標」を整理し直します。

なお、事業などの「方法」についてのご意見は、次のステップ3以降で扱います。